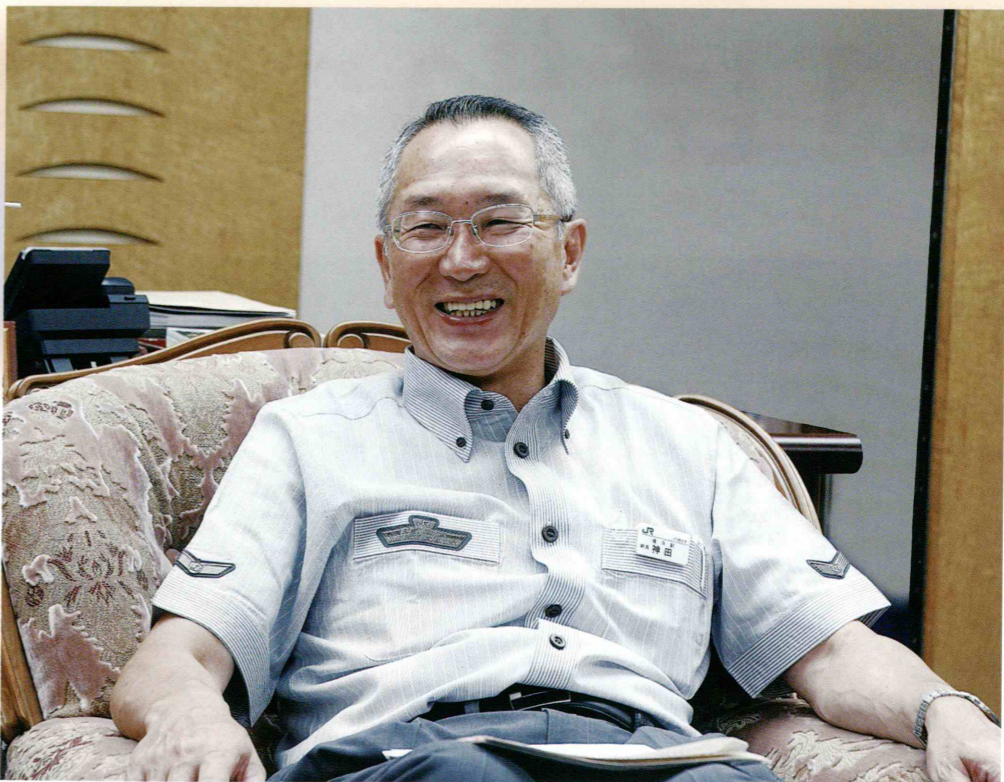


明るく暮らしやすい社会へ

——1日80万人超す乗降客JR横浜駅——



鉄道事業者の一員として神奈川の魅力、横浜の魅力を発信するお手伝いをしていきたいと神田駅長

JR横浜駅駅長
神田 栄俊 さん

一日の乗降客が80万人超、首都圏の交通網の大動脈を担うJR横浜駅。駅長として陣頭指揮に当たるのが神田栄俊さん(59)。安全、安心を保つ、いわば公共の福祉を担う傍ら、募金運動にも参加していただいている。多忙な日程の合間を縫って、お話を伺った。(敬称略)

募金運動が原動力に

——毎年10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まります。初日の1日は、横浜駅西口前、高島屋横浜店前の広場で盛大に式典が開かれるのが恒例になっています。

——昨年の式典には、黒岩知事をはじめ各界の代表の方々に出席していただきました。JR横浜駅からは神田駅長のほか、着ぐるみの「ハマの電ちゃん」にも応援に出ていただきました。

神田 こちらでお役に立てることがあれば、できるだけお手伝いをさせていただきます。ありがとうございます。

——ありがとうございます。着ぐるみは特に子どもたちに人気があるので、応援は大変ありがたく、心強いですね。

神田 募金運動は、一人一人の優しさ

でお互いを支え合い、みんなが明るく暮らしやすい社会をつくる原動力だと思っています。心の優しさ、その気持ちのひとつの表れである募金は、募金をするほうの人にも、そうした社会づくりに参加している、という意識を持てるきっかけになるのではないのでしょうか。

——神田駅長には、県共同募金会の議員を務めていただいています。社会福祉法が昨年改正され、議員としての役割が、より一層重要視されるようになりました。

——県民の皆さまから寄せていただいた寄付金を、支援を受ける県内の福祉施設、福祉活動を行う団体などへお届けする。そこには、募金会の社会福祉法人としての運営に公平、公正さが厳に求められます。

ど、さまざまな分野に役立てられています。

神田 ひとりでも多くの県民のみならず

に協力していただけるとうれいですね。

安全、安心は公共の福祉

——JR横浜駅は乗降客が多く、安全の確保をはじめ、対応にはかなりのご苦労、ご苦心があるのでは。

神田 横浜駅には全部で6社局(東日本旅客鉄道、東京急行電鉄、京浜急行電鉄、相模鉄道、横浜市交通局、横浜高速

鉄道)が乗り入れています。一つの駅に乗り入れる鉄道事業者数としては日本最多です。

——乗降客数はどれくらいでしょうか。

神田 JRだけで1日に約1200本の電車が運行され、乗降客は約82万8000人。6社局合計では約224万人となります。全国で見れば、新宿駅、池袋駅、東京駅、梅田駅(大阪)に次いで5番目に多いんですよ。

——利用者が便利にように、改良工事もよく行われていますね。

神田 西口で、駅ビル工事が2020年の竣工を目指して進んでいます。横浜駅は常になんらかの工事が行われていて、建築が延々と続くスペインの教会になぞらえて日本のサグラダ・ファミリアと揶揄(やゆ)されることもありますが、(笑)

神田 横濱駅は、単に通勤通学のお客さまのご利用駅というだけでなく、横浜の観光資源への玄関口として、また沿線の観光を一層高めるためにお役に立っている存在でありたいと思っています。最近では外国のお客さまも増えているので、駅構内の案内表示を工夫するほか、社員の語学力の研鑽(けんさん)など、外国人旅行者の利便性の向上にも取り組んでいます。

——お生まれはどちらですか。

神田 新潟です。田舎町でしたが、実家のすぐ前を磐越西線のSL(蒸気機関車)のC57やD51が走っていました。力強いなあと子ども心に魅かれました。後に国鉄(当時)へ入社する動機につながっているのかもしれない。

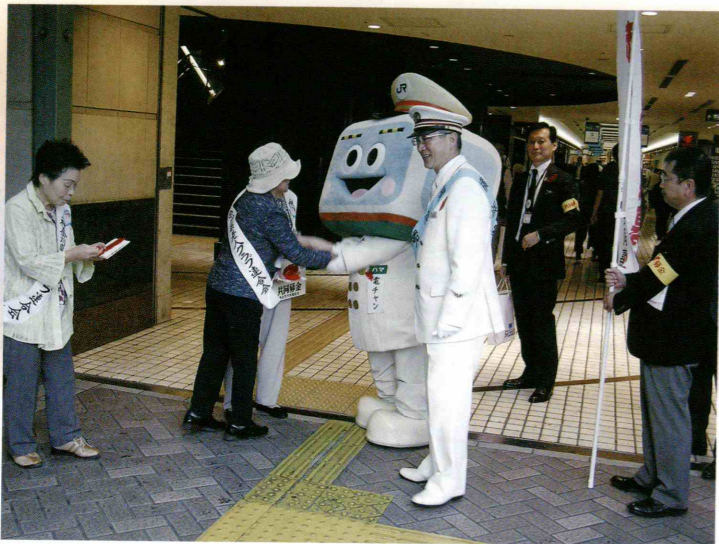
——SLファンにはうらやましい限りですね。入社後は。

神田 労務畑が長く、現職は平成26年からです。横浜駅には現在225人が勤務していますが、社員が少しでもやりがいを感じ、生き生きと仕事ができるような職場づくりに努めています。

——お休みの日には、どのように過ごされていますか。

神田 なかなか上達しないのですがゴルフをときどき。それに、米どこの生まれなので、おいしい日本酒、とくに純米酒をゆつたりとした気分味わえるひとときが何ともいえませんね。

聞き手 神奈川県共同募金会・八木 明



毎年10月1日から始められる「赤い羽根共同募金」運動に参加、JR東日本横浜支社のマスコットキャラクター「ハマの電ちゃん」と一緒に募金を呼び掛ける制服、制帽姿の神田駅長



乗降客数が全国で5番目に多い横浜駅。朝夕の通勤通学ラッシュは今も昔も変わらない(1966年4月撮影=神奈川新聞社提供)